

PET サマーセミナー2012 in 信州 プログラム 2012年7月25日版 (敬称略)

☆PET 核医学認定医更新における臨床編の単位が認められるシンポジウム

○印は外部講師

<<8月31日(金)>>

<第1会場>

◇ ワーク・イン・プロGRESS 15:40-17:40

座長 仙台厚生病院 山口慶一郎

I. PET/MR の基礎知識

「全身統合型 MR-PET システム Biograph mMR について」

寺田泰陽 シーメンス・ジャパン

討論:10分

II. 各社 PET 装置の最新情報 (各社 10分)

1. 「東芝 PET-CT 装置の最新情報」

末兼 浩司 東芝メディカルシステムズ株式会社

2. 「フィリップス社製 PET 装置の最新情報」

新山大樹 フィリップスエレクトロニクスジャパン

3. 「島津 PET の最新情報」

稲岡祐一 島津製作所

4. 「GE PET の WIP 技術」

関口康晴 GE Healthcare Japan,

5. 「SIEMENS PET/CT 最新技術 ～任意呼吸深度での PET 撮影 HD・Chest」

小田川 哲郎 シーメンス・ジャパン

総合討論:30分

<第2会場>

◇ 化学薬学シンポジウム 15:40-17:40

「PET 薬剤の理解のためにーPET 医師のための化学・薬学の時間ー」

座長 理化学研究所 高橋和弘

都立健康長寿研究所 石渡喜一

1. 歴史、変わらないもの 岩田 鍊(東北大 CYRIC) 20分
 2. 薬剤開発、様々な可能性 篠野 健太郎(長寿研) 20分
 3. 装置と薬事、日本の事情 高橋 和弘(理研) 20分
 4. 製造環境、これからを考えるために 田沢 周作(理研) 20分
 5. 薬剤の選択、違うんだなこれが 豊原 潤(都健康長寿研) 20分
- 質疑・討論 20分

【夜の学校】

第1会場 A 夜の学校<臨床>

座長 大阪済生会中津病院 岡村光英

座長 セントラル CI クリニック 塚本江利子

症例呈示

- 1) 腹腔内に認めた球状高吸収域: 京都大学 子安 翔
- 2) 頸髄腫瘍と左胸部腫瘍性病変: セントヒル病院 菅 一能
- 3) 鑑別困難であった上顎腫瘍: 東京医科歯科大 藤岡友之
- 4) 不明熱: 獨協医科大学 坂本 攝先生
- 5) 原発不明癌のフォローアップ: 名放画診クリニック 西尾正美
- 6) 多発リンパ節腫大: 東京医科歯科大 久保田一徳
- 7) 全身多発リンパ節腫大: 済生会中津病院 岡村光英

◇ 第1会場 B 夜の学校<看護>

「PET 検査 Q&A

～これって正しい? みんなで疑問を解消しよう!～」

座長・演者 PET・核医学看護研究会

済生会中津病院 辰巳早百合、迫間 幸子

東名古屋画像診断クリニック 澤田 房子

先端医療センター 山内 洋子

近畿大学高度先端総合医療センター 玉川 郁子

草津総合病院 佐野 亜紀

千葉療護センター 遠藤 晴子

◇ 第2会場 A 夜の学校<化学薬学>

「PET 薬剤製造現場からの声」

座長 高橋 和弘(理研)

岩田 鍊(東北大 CYRIC)

1. 製造した薬剤に手を加えてもいい?
薬剤師として思うこと～ 内田 朋毅(千葉療護センター)
動物実験からヒト臨床まで～ 河嶋 秀和(国立循環器病研究セ)
2. GMP、どうしたら良いの?
がん研究センターでは～ 本田 納紀(国立がん研究センター)
秋田脳研で出来ること～ 山口 博司(秋田脳研)
3. エタノール製剤は使える?

既存医薬品では～ 中西 裕智(西陣病院)

ラクラクですよ～ 寺崎 一典(岩手医大)

4. 11C 化合物の被曝評価は？ 坂田 宗之(都健康長寿研)

(各演者 10分)

◇ 第2会場B 夜の学校<技術>

「新旧のPET 装置をどう使う？」

座長 セントラルCIクリニック 越智伸司

1. 「PET 専用機から TOF-PET/CT まで」

東京女子医科大学病院 核医学・PET 検査室 金谷信一

2. 「2機種運用における True Whole-body PET/CT 検査について」

兵庫医科大学病院 核医学・PET センター 中村悦子

3. 「Discovery シリーズ 現状と新しい技術の狭間で・・・」

医療法人社団 金沢先進医学センター 放射線部 武田 悟

<<9月1日(土)>>

<第1会場>

◇ 一般演題:臨床 9:00-10:20

座長 獨協医科大学PETセンター 坂本 攝

信州大学医学部画像医学講座 柳澤 新

1. 喉頭がんの放射線治療前 18FDG PET での予後評価

茨城県立中央病院放射線治療科 福光延吉

2. 原発性肺癌術後の FDG-PET/CT 所見の検討

宮崎大学医学部放射線科 寺田珠沙

3. 多発性骨髄腫の病勢評価における FDG PET/CT の有用性

セントヒル病院放射線科 菅 一能

4. 腫瘍再発と放射線壊死の鑑別における FDG PET/CT の有用性

セントヒル病院放射線科 菅 一能

5. 胆道・膵臓腫瘍診断における FDG-PET/MRI 融合画像の有用性
についての検討

宮崎大学医学部放射線科 長町茂樹

6. FDG/PET-CT における泌尿器科領域の撮影画像についての評価

常磐病院診療放射線技師 安藤 茂樹

7. 乾癆性関節炎における FDG PET/CT

高知大学医学部付属病院 PET センター 野上 宗伸

8. FMT-PET によるパーキンソン病の長期予後の報告

宇都宮セントラルクリニック 齋藤順一

(発表7分、質疑3分)

◇ スペシャルシンポジウム1 10:30-11:50

「合成装置:FDG 以外の薬剤を使いたい」

座長 国立長寿医療研究センター脳機能画像診断開発部 伊藤健吾

1. 「PET 臨床研究の心得と分子イメージング戦略会議の取組み」

先端医療センター分子イメージング研究グループ 千田道雄

2. 「新規薬剤の導入について」

放射線医学総合研究所分子イメージング研究センター 脇 厚生

3. 「先進医療制度とその申請」

北海道大学分子イメージング講座 久下裕司

4. 「ボクにもやらせてアミロイドPET」

公立松任石川中央病院 PET センター 横山邦彦

◇☆ 臨床講座1 13:20-14:20

「IgG4 関連疾患」

座長 国立国際医療研究センター放射線核医学科 窪田和雄

特別講演「IgG4 関連疾患の基礎と臨床」60分

信州大学総合健康安全センター センター長 川 茂幸〇

◇☆ 臨床シンポジウム1 14:20-15:40

「炎症診断への FDG-PET/CT の利用」

座長 国立国際医療研究センター放射線核医学科 南本亮吾

1. 「大動脈炎症候群」20分

横浜市立大学医学部放射線科 雫石一也

2. 「結核とサルコイドーシスの PET/CT」20分

国立精神・神経医療研究センター放射線診療科 伊藤公輝

3. 「関節リウマチ、リウマチ性多発筋痛症、血清陰性脊椎関節炎の 3
疾患における FDG-PET/CT 画像所見の特徴」20分

国立国際医療研究センター膠原病科 山下裕之〇

質疑・討論 20分

<第2会場>

◇ 技術系シンポジウム 9:00-10:20

「PET 撮像の標準化と施設認証」

座長 国際医療福祉大学保健医療学部放射線・情報科学科 福喜
多博義 p

1. 「体部がん FDG-PET の標準化と施設認証」 20 分
京都医療科学大学 松本圭一
 2. 「脳腫瘍における 11C メチオニンでの取り組み」 20 分
東京都健康長寿医療センター研究 織田圭一
 3. 「認知症における FDG と PiB での取り組み (J-ADNI)」 20 分
先端医療センター 井狩彌彦
- 質疑応答 それぞれ 5 分

◇☆ 臨床シンポジウム 2 10:30-11:50

「心筋 PET を実践するための基礎知識

～検査準備から画像評価まで～

座長 北海道大学医学部核医学 吉永恵一郎

長崎大学 工藤 崇

1. 「心筋 viability の検出:fasting およびインスリンランプを含めた FDG imaging」
長崎大学 工藤 崇
 2. 「心筋炎症病変の描出:長期絶食及びヘパリン負荷について」
愛媛大学 宮川正男
 3. 「心筋血流評価:アンモニア、Rb」
東京女子医大画像診断核医学 福島賢慈
- 実践に向けての質疑討論 20 分

◇ 施設管理シンポジウム 13:20-14:30

「放射化物について考えましょう(改正法令の理解と対応)」

座長 先端医療センター 佐々木将博

1. 「法令改正までの経緯と検討された内容」15 分
藤淵 俊王 (茨城県立医療大学)
 2. 「放射化物:サイクロ施設の状況と要望」15 分
堀次 元気〇 (大阪大学)
 3. 「改正法令に対応する際の注意点と課題」15 分
佐々木 将博 (先端医療センター)
- パネルディスカッション+質疑 25 分

◇ 看護系シンポジウム 14:30-15:40

「放射線を知り、被ばく防護を見直そう ～それぞれの立場から～」

座長 東名古屋放射線診断クリニック看護課 澤田房子

1. 「PET と放射線リスクコミュニケーション」 30 分
近畿大学高度先端総合医療センター 細野 眞

2. 「PET 業務における看護師の被ばく低減ポイント」 15 分
東名古屋画像診断クリニック 澤田 房子
 3. 「避けられるようなら避けよう事務職員の被曝対策」 15 分
森之宮クリニック 吉田 誠
- 質疑応答 10 分

<会議会場:乗鞍>

◇ 施設管理連絡会 14:40-15:40 先端医療センター 佐々木将博

<<9月2日(日)>>

<第1会場>

【臨床 PET 推進協議会全体会議】

- 1) 開会のあいさつ 8:00 ～ 8:05
遠藤啓吾
- 2) 臨床PET推進協議会活動報告 8:05 ～ 8:10
伊藤健吾
- (1) 日本核医学会健保委員会との連携活動 8:10 ～ 8:25
日本核医学会健保委員会委員長 伊藤健吾
- (2) 日本核医学会分子イメージング戦略会議との連携活動 8:25 ～ 9:00 (ガイドライン、教育プログラム、認証制度、高度医療の支援、PET 治験企業懇談会など)
日本核医学会分子イメージング戦略会議議長 千田道雄
- 4) 閉会 遠藤啓吾

◇☆ 臨床講座 2 9:00-10:20

「アミロイドーシスの臨床と画像」

座長 国立精神・神経医療研究センター 脳病態統合イメージングセンター 松田博史

講演「核医学からみたアミロイドーシス」 20 分

埼玉医科大学国際医療センター核学科 今林悦子

特別講演「アミロイドーシスの病態と画像診断」 60 分

信州大学医学部脳神経内科 教授 池田修一〇

◇☆ 臨床講座 3 10:30-12:00

「フィルムリーディング 東西対抗 バトル・ザ川中島」

座長 慶応大学 村上康二

症例 1: 国立国際医療センター 南本亮吾

症例 2: 国立国際医療センター 南本亮吾

症例 3: 慶応大学 村上康二

症例 4: 東京女子医科大学 百瀬 満

症例 5: 慶応大学 村上康二

<第2会場>

◇ 一般演題: 看護・技術・他 9:00-10:20

座長 がん研有明病院放射線部 三輪健太

千葉療護センター 遠藤晴子

1. 集積部位の大きさによる真のSUV値と実測SUV値との関係

～ 当院 PET 装置における真の悪性度の指標 ～

藤元早鈴病院 放射線部 濱田明広

2. O-15 ガスを使用した脳循環代謝測定における新旧システムの比較検討について 国立循環器病研究センター 藤崎 宏

3. アンケートから見る光生会病院 PET 健診

光生会病院 先端画像センター 岩瀬幹生

4. PET センターにおける、がん患者の個人情報の取り扱いについて

森之宮クリニックPET画像診断センター企画広報部 安井 真由美

5. PET 検査における看護師の被曝低減にむけた取り組み ～ナースコールを分析して～ 九州大学病院 吉岡由美

6. 造影 PET/CT 施行に伴う看護師の被曝の現状と低減の工夫

獨協医科大学病院 看護部 柏崎梨恵

7. PET-CT 検査従事者の患者 ADL(日常生活動作)別被ばくの実態

～被ばく低減への取り組み～ 長崎大学病院 放射線部 増田真弓

8. 当院における認知症 PET 検査の状況

公立松任石川中央病院 PET センター 木道里美

(発表 7 分、質疑 3 分)

◇ スペシャルシンポジウム 2 10:30-12:00

「メディカルツーリズム:世界の中の日本」

座長 厚地記念クリニック 陣之内正史

1. 「PET 検診ツーリズムの傾向と対策」 1

古賀病院 21 吉田 毅

2. 「メディカルツーリズム:世界の現状と日本に求められるもの」

在バングラデシュ日本大使館参事官兼医務官 齋木都夫○

3. 「聖路加メディローカスの戦略について」

聖路加メディローカスセンター長 沼口雄治

質疑討論 25 分

<会議会場:乗鞍>

◇ スペシャルレクチャー 10:30-11:30

「治験や高度医療としての PET 検査...通常の PET とどう違う？」

座長 大阪大学 畑澤 順

1. 「治験や高度医療としての PET はどのように計画され実施されるか」 千田道雄(先端医療センター)

2. 「治験や高度医療として PET 検査を行う場合に現場が注意すべきこと」 西田広之(先端医療センター、マイクロ)

◇ ポスター発表 ポスター・パネル会場 8月31日～9月2日

1. 脳 FDG-PET 検査時の絶食条件と待機条件の管理

東京都健康長寿医療センター研究所 神経画像研究チーム 遠藤初美

2. 畜尿袋使用患者の PET-CT 検査時におけるスタッフ外部被曝低減への取り組み

常磐病院看護部 小沼加代子

3. 放射性薬剤投与器 ー住友重機社製 M130 と AI300 の比較と改善ー

公立松任石川中央病院 PET センター 若狭真樹

4. 藤元早鈴病院における[11C]-PE2I合成に関して

藤元病院薬局 濱田 竜一郎

5. 犬のがん検診による FDG PET-CT での初期悪性腫瘍検出例

日本動物高度医療センター 夏堀雅宏

6. 対向型乳腺専用 PET (PEM) の概要と臨床的有用性

古河機械金属株式会社 伊藤繁記